

〔Q1 患者・利用者情報の受け渡しの現状と理想〕

Q1. 医療・介護連携において患者・利用者の受け入れ・引継ぎ時に、

- (1) 患者・利用者の情報を提供・共有する際、あなたが現在行っている対応は下記のどの項目ですか？
- (2) また、本人・家族に今より適切な支援・療養が提供されるには、下記のどの項目の状態が理想的だと思いますか？

- (1)の「現在行っている対応」と、
- (2)の「理想的な状態」を下記からそれぞれ1つずつ選択してください。

	項目
No1	患者・利用者の情報を提供・共有する取扱い(ルール・ツール)がなく、問合せがあったときだけ個別に判断・対応している
No2	各医療機関や事業所の取扱い(ルール・ツール)に基づいて、それぞれが必要と感じたときに、患者・利用者の情報を提供・共有する(必要な情報が来たり、来なかったりする)
No3	医療機関や事業所、業種を越えて、相手にとって必要な内容や、最低限必要なタイミングが概ね決まっていて、その取扱い(ルール・ツール)に従って提供・共有される(各医療機関や事業所の取扱い(ルール・ツール)が最低限そろっている)
No4	3に加えて、体系的な研修会・勉強会が行われ、地域の取扱い(ルール・ツール)を繰り返し学ぶことによって、それが地域で定着され、効果(連携が良くなっているか)が数字でわかる
No5	4に加えて、地域の新たな課題に基いて、これまでの取扱い(ルール・ツール)を見直したり、課題を解決するための新たな地域の取扱い(ルール・ツール)が作られる

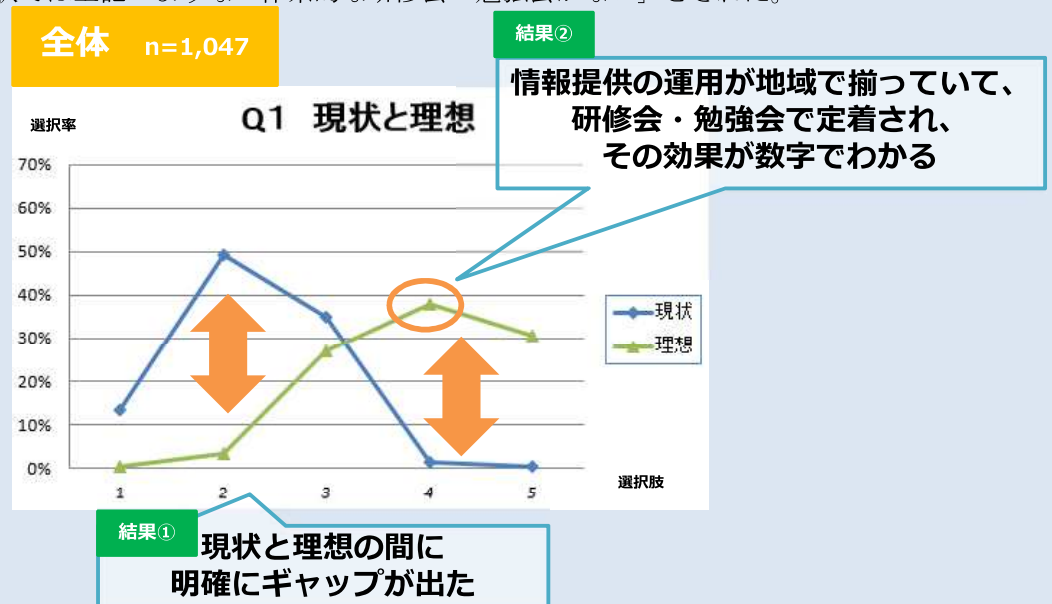
参考：救急告示病院、その他の病院、診療所、訪問看護、CM、統括 n=1,047

結果

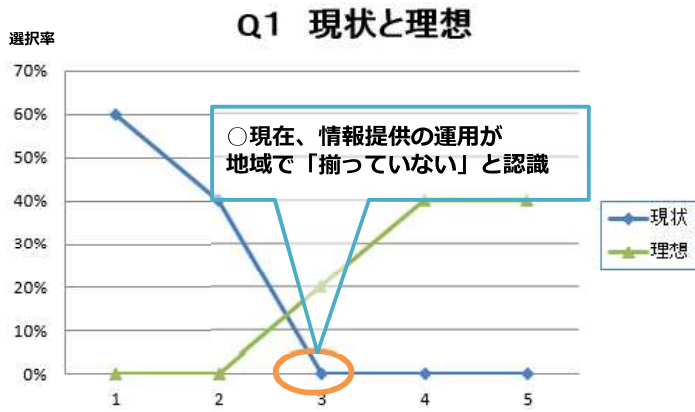
〔Q1 患者・利用者情報の受け渡しの現状と理想〕

- ① すべての職種で、現状と理想の間に明確なギャップがでた。
- ② 全体としては、理想は、少なくとも「地域で情報の受け渡しの取扱い(ルール・ツール)が最低限揃っていること」に加え、それが体系的な研修会・勉強会により定着し、効果が数字でわかる」状態だった。

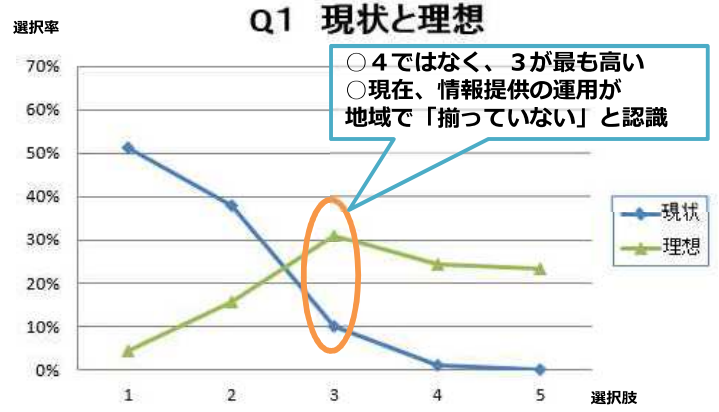
- ・なお、全体としては、現状では「各医療機関や事業所が必要と感じたときに情報を渡している」状態であった。
- ・また、すべての職種で、現状では上記のような「体系的な研修会・勉強会がない」とされた。



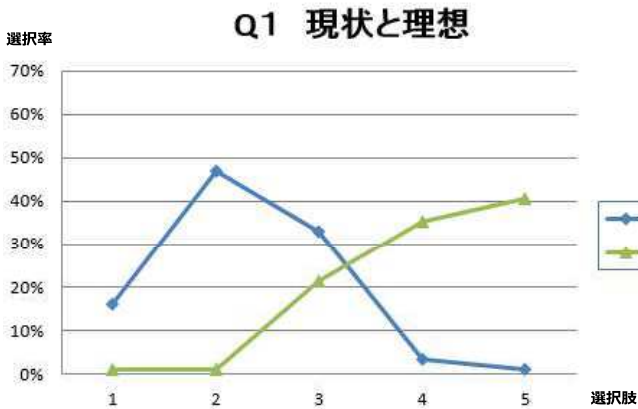
歯科医師 n=5



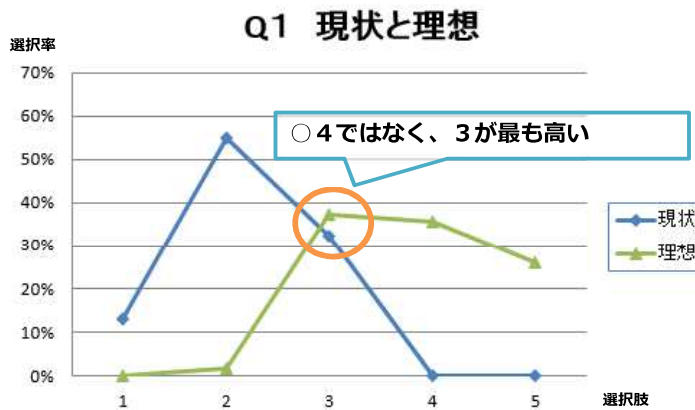
薬局 n=90



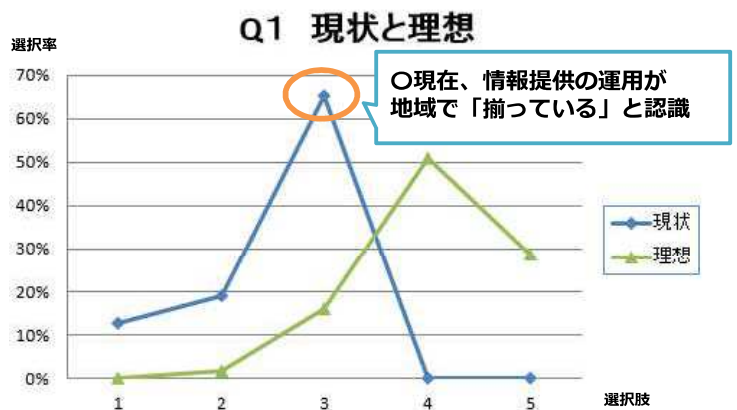
OT,PT n=94



介護老人保健施設 n=62



特別養護老人ホーム n=63



※前のページの全体(n=1,047)には含まれていません。